

旅行取扱状況の概観（令和3年1月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト北海道、近畿日本ツーリスト東北、近畿日本ツーリスト関東、近畿日本ツーリスト首都圏、近畿日本ツーリスト中部、近畿日本ツーリスト関西、近畿日本ツーリスト中国四国、近畿日本ツーリスト九州、近畿日本ツーリストコーポレートビジネス、KNT-CT グローバルトラベル、KNT-CT ウェブトラベル、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

記

海外旅行の取り扱い、一般団体は前年比1.9%、学生団体は同32.1%と前年を下回り、団体旅行合計では同11.9%と前年を下回った。企画旅行については前年比0.0%とほぼ実績がなく、個人旅行については同1.4%と前年を下回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比1.8%と前年を下回った。

国内旅行の取り扱い、一般団体は前年比24.2%、学生団体は同10.7%と前年を下回り、団体旅行合計では同15.6%と前年を下回った。企画旅行については前年比8.6%、個人旅行については同13.0%と前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比10.8%と前年を下回った。

外国人旅行の取扱いは、前年比2.8%と前年を下回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の1月の総取扱額は前年比9.4%となった。

【区分別の状況】

1. 海外旅行

海外団体については、一般団体、学生団体ともに、国際的な新型コロナウイルス感染者拡大による旅行の中止や延期の影響を受け、前年比において一般団体は1.9%、学生団体は32.1%と前年を下回った。この結果、海外団体旅行合計では前年比11.9%と前年を下回った。

海外企画旅行については、前年比0.0%とほぼ実績がなく、商品別では、ホリデイ、クラブツーリズムともに、同イベントリスクの国際的な感染者拡大による感染危険レベル3（渡航中止勧告）やレベル2（不要不急の渡航の自粛）の状態や航空路線の運休・減便が続いており、販売を大きく減少させている。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比1.8%と前年を下回った。

2. 外国人旅行

外国人旅行については、外国人の入国制限措置などの影響を受けレイルパスなどの払戻しの結果前年比2.8%と前年を下回った。

3. 国内旅行

国内団体については、大人数での移動を避ける傾向が続き、前年比において一般団体は24.2%、学生団体は10.7%と前年を下回った。この結果、国内団体旅行合計では前年比15.6%と前年を下回った。

国内企画旅行については、政府の緊急事態宣言に伴う外出自粛要請やGo Toトラベルキャンペーンの一時停止が影響し前年比8.6%と前年を下回った。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比10.8%と前年を下回った。